

インテック、金融機関向け「CRM サービス」をバージョンアップし 質の高い商談と速やかな提案を実現 ～行員の早期戦力化を目指す百五銀行で採用が決定～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：疋田 秀三、以下：インテック）は、金融機関向けソリューション「fcube（エフキューブ）」の「CRM サービス」をバージョンアップしたことを発表します。

「CRM サービス」は、地域金融機関における顧客情報管理・営業活動を支援するサービスです。今回、顧客変化の見える化や営業活動におけるアシスタント通知機能などを拡充したことで、顧客のニーズに合った質の高い商談や速やかな提案を実現します。

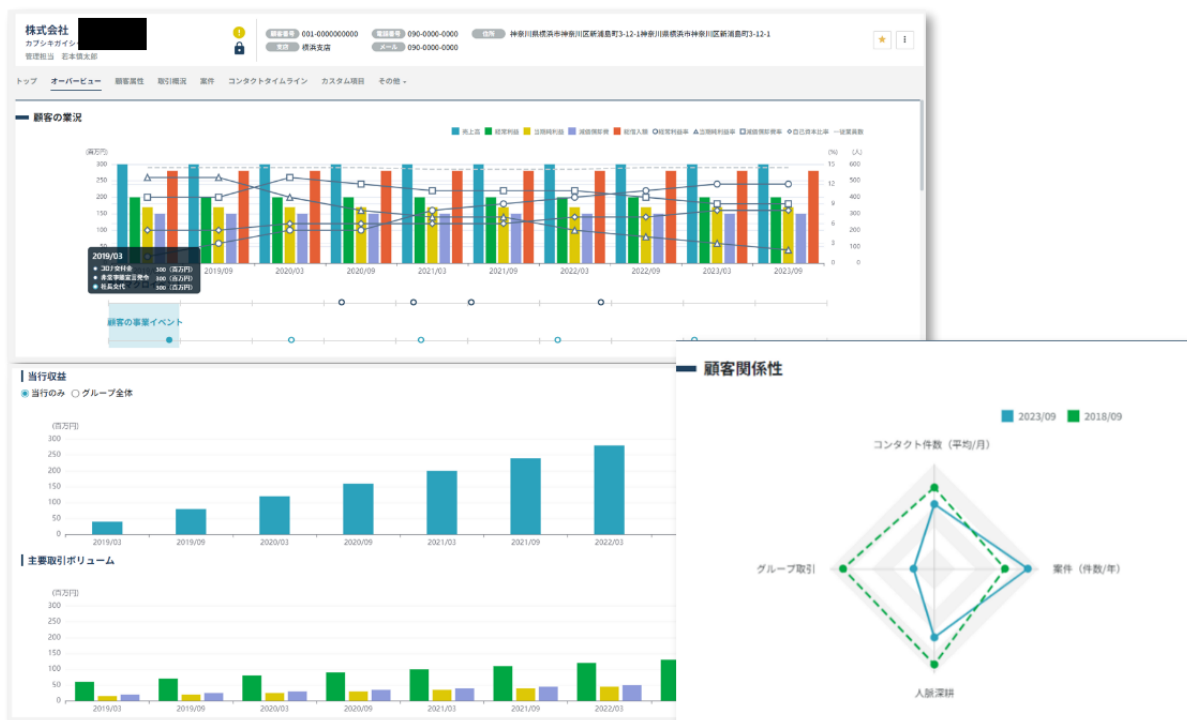
営業活動の高度化や営業行員の早期戦力化に活用できることが期待され、株式会社百五銀行（本店：三重県津市、取締役頭取：杉浦 雅和）への採用が決定しています。

■「CRM サービス」バージョンアップの概要

顧客のニーズに合った質の高い営業活動で顧客と長期的な関係を構築するため、拡充した主なポイントは以下の通りです。

1. 時系列データの蓄積で顧客変化が見える化

顧客との関係性や状況の変化を一目で把握できるように画面レイアウトを一新。個人顧客の資産状況やライフイベント、法人顧客の業況からニーズを発掘し、ビジネスの課題解決に向けた提案を支援。



2. アシスタント通知機能で顧客変化の気づきを提供

顧客の状況や変化にいち早く気づくためのアシスタント通知機能を強化。提案に必要な関連資料や類似案件の抽出も行い、個人スキルに依存しない提案準備で営業プロセスの定型化を行うことにより、組織的な生産性・提案品質向上を実現。

効率・効果的な営業活動を支援する「アシスタント通知」



3. 標準 API で外部サービスや社内システムと柔軟に接続

標準 API の実装で、「CRM サービス」と「fcube」各種機能（グループ会社連携、音声認識、地図サービス連携、生成 AI など）や外部サービス、社内システムと柔軟な接続を実現。

4. ノーコードで画面レイアウトのセルフカスタマイズが可能に

システム改修不要で金融機関自身が画面レイアウトや顧客情報の項目変更が可能。

■百五銀行 導入の背景と採用のポイント

百五銀行では、資産運用やローンなどの専門部門が増えたことで営業店組織が拡大しています。組織の変化に伴う働き方改革に対応するため、業務システムの抜本的な見直しによる業務フロー全体の最適化を目指しています。なかでも法人顧客向けの渉外業務※1を担当する行員の早期戦力化が課題となっていることから、システム刷新により業務の仕組み化や効率化を実現しようとしています。

インテックは百五銀行の現行 CRM システムの初期構築から携わっており、20 年以上にわたり培ってきた操作性やノウハウ等を活用できる点や、これまでのデータベースの再構築が不要な点などが評価され、採用に至りました。

※1 顧客の預金や融資、資産運用など金融に関する相談に乗り、提案等を行う業務。法人顧客の場合、企業の財務分析のほか、運転資金や設備資金等の資金ニーズへの対応や与信管理などに対応。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

■「CRM サービス」について

インテックの金融機関向けソリューション「fcube」のサービス群のひとつで、地域金融機関における顧客情報管理・営業活動を支援します。金融機関が保有する幅広い情報を一元管理することで、金融機関とお客さまとの長期的な関係構築を実現します。

さまざまな顧客接点から生み出されるデータなどを蓄積し、営業活動に必要な機能を提供するほか、目標設定や販売計画の立案、商品やサービスの販売や業績の評価に至るまでの各種業務を支援します。

詳しくは以下 URL をご参照ください。

<https://www.intec.co.jp/service/detail/fcube-crm/>

■「fcube」について

インテックが提供する金融機関向けソリューションの総称です。「CRM サービス」のほか、コールセンターシステム、ローン自動審査システムなどを提供することで、地域金融機関の皆さまと共に、金融機関を利用する顧客・金融機関の取引先や関係先・地域企業などあらゆるステークホルダーを支援します。豊富な導入実績と業務ノウハウの蓄積、最新技術の活用で、地域の人々にとって豊かで便利な日常や地域企業の課題解決、事業の持続的な成長を実現します。

詳しくは以下 URL をご参照ください。

<https://www.intec.co.jp/service/solution/bank.html>

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964 年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA 等のデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客さまに新しい価値を提供していきます。

TIS インテックグループについて

TIS インテックグループは、国内外グループ 2 万人を超える社員が『IT で、社会の願い叶えよう。』を合言葉に、「金融包摂」「都市集中・地方衰退」「低・脱炭素化」「健康問題」を中心としたさまざまな社会課題の解決に向けて IT サービスを提供しています。デジタル技術を駆使したムーバーとして新たな価値を創造し、人々の幸せと持続可能な豊かな社会の実現に貢献します。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック テクノロジー&マーケティング本部 広報室 小川、長谷、稲垣
E-Mail : press@intec.co.jp

◆本サービスに関するお問い合わせ先

株式会社インテック バンキングビジネス事業本部 事業企画部 担当：松田
E-Mail : fcube_pr@intec.co.jp